

2020年5月29日

大津市長
佐藤 健司 様

日本共産党大津市会議員団
幹事長 杉浦 智子

特別定額給付金をもれなく行き届かせるための緊急要望

今般市民から待ち望まれている特別定額給付金の給付にあたり、いち早く市民のみなさんに届けるために最優先課題として庁内あげて取り組んでいただいていることに感謝します。

つきましては申請用紙が各世帯に届き、手続きが本格化する時期を迎えるにあたって、以下の項目について早急に検討し改善を図ることを求めます。

記

1. 各支所において申請受付は行わないとの方針が示されているが、記入方法や添付書類についての問い合わせなどで支所を訪れる市民の増加が見込まれることから、業務の増加も見込んだ体制の整備を行うこと。
 - ①市民に身近な各地域の支所において申請書の受理を行うこと。
 - ②申請に必要な書類のコピーを支所で行えるようにすること。有料コピー機の臨時設置なども含め検討すること。
 - ③OB職員を会計年度任用職員として雇用するなど、経験を活かして申請の支援を行う。
2. 申請が始まっている市町において、高齢者や障がい者には申請手続きが必要というだけで申請を諦めることが少なくないとの現状を聞き及んでいる。もれなく給付を行き届かせるためにも可能な支援を検討すること。
 - ①民生委員や自治会長などの協力を得て、申請の周知を行うこと。
 - ②全国的にも詐欺事件に発展し実際に被害も発生していることから、消費生活センターからの発信で注意喚起を強化すること。
 - ③支所を活用した申請相談会を開催すること。その際には添付書類のチェックを行い、添付書類を省くことも検討すること。
3. 特に生活保護受給世帯や高齢者、障害者のサービス利用世帯、生活福祉資金貸付利用世帯など経済的な困難を抱えている世帯に、いち早く給付できるよう所管課での確認作業を速やかに行うこと。

以上